台風時等における児童の登下校について

陽春の候、皆様方にはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。日頃は学校教育活動にご支援ご協力をいた だきましてありがとうございます。

台風時の登下校について、下記のように適切・安全に対応いただきますようご協力をお願いいたします。

記

- 1. 始業 (午前8時25分) 前に「特別警報」 ②1、「暴風警報」、「暴風雪警報」が、三重県「北中部」 又は「伊賀」、 又は「名張市」 ②2 に発令されている場合
 - (注) 対象となる特別警報・・・大雨特別警報、暴風特別警報、暴風雪特別警報及び大雪特別警報
 - ② ①「北中部」に発令とは、北部・中部・伊賀の全てに発令されている場合が該当
 - ②「伊賀」に発令とは、名張市・伊賀市の両市に発令されている場合が該当
 - ③「名張市」に発令とは、名張市にのみ発令されている場合が該当
 - ※気象庁の警報発表は、③のような市町単位(名張市)が原則ですが、①、②のような市町等をまとめた区域(伊賀、北中部)で発表されることもあります。
 - ※①、②のような市町等をまとめた区域(伊賀、北中部)で発表され、但し書き(〇〇を除く)がある場合にご注意ください。この場合、名張市が警報発令区域に含まれているかでご判断ください。
 - (1) 児童は登校させないで、家で待機させて下さい。
 - (2)「特別警報」、「暴風警報」、「暴風雪警報」が午前11時(半日日課の場合は、午前8時25分とします。)においても解除されない場合は、その日の授業はとりやめます。
 - (3) 「特別警報」、「暴風警報」、「暴風雪警報」が午前11時までに解除された場合は、安全を確認のうえ時間に 余裕をもって登校させて下さい。集まり次第授業を始めます。(学校での給食は実施します。非常食的給食に なることもあります。)
 - ○「特別警報」、「暴風警報」、「暴風雪警報」が解除されても、道路・橋・家屋等が壊れたり、浸水などで登校 に危険が予想されたりする場合、登校させないで下さい。
 - ◎ 巨大台風の襲来により非常災害の危険性が極めて高い場合は、前日に臨時休業を決定する場合もあります。
- 2. 「大雨警報」、「洪水警報」、「大雪警報」または集中豪雨や雷雨等で、登校が危険と判断される場合 「tetoru」でのお知らせと未加入の方には電話連絡しますので、その指示に従って下さい。
- 3. 始業後に「特別警報」、「暴風警報」、「暴風雪警報」が三重県「北中部」又は「伊賀」、又は「名張市」に発令された場合
 - (1) 原則として、ただちに授業を中止し、教員が引率し、地区ごとの集団下校で速やかに帰宅させます。 保護者が家にいるかどうかを確認し、家に保護者がいない児童は、図書室等で待機させます。(保護者と 連絡を取り合い、迎えにきていただきます。)
 - (2) 台風の中心位置・進行方向・速度等の気象状況、道路や橋の状態、浸水状況等を判断して、安全に帰宅させることが困難と思われる場合は、最も安全な場所で待機させます。
- ◇ 保護者・PTA役員・地区委員の皆様へのお願い
 - (1) 台風接近の場合は、ラジオ・テレビ・電話・インターネット等の気象通報・天気予報に注意していただき、お子様への指導をお願いします。
 - 警報解除の情報はテレビ等の報道で確認して登校させてください。(学校からの連絡を待つ必要なし)
 - 念のため、学校から「tetoru」で連絡し、未加入の方には、学校から電話連絡いたします。ただし、電話回線が2本のため、連絡に時間がかかります。
 - (2) <u>自宅で待機、または授業が中止になって帰宅した場合は、危険であるため、お子様だけで外出させること</u>がないようにして下さい。
 - (3) 非常時の集団下校や下校後の児童の安全について、地区委員の皆様にご協力をお願いする場合があります。
 - (4) 学校へ電話が集中しますと混乱します。学校への問い合わせは極力ご遠慮下さい。
 - ※ この文書を、よく見えるところに貼るなど、来年度再発行するまで大切に保存して下さい。